

1. 地域経済と課題

- (1) インフレターゲット 2%が黒田日銀総裁就任 9 年経っても実現していない。新年度を迎える度に「値上げの春/食品・電気・・・年金減」(朝日 3, 31)といった記事が紙上を賑わす。「インフレターゲット」は我が国では受入れ難い?! 消費者物価 0.8%に対し企業物価 9.5%(3 月)、企業は消費者との板挟みで苦しい。
- (2) 金融面では、コロナ対策が長期化し、事業者においては新たなコロナ関連融資はほとんど発生していない。また、個人においても活発な消費活動は見られずコロナ以前より低下している。ただ、住宅・マイカー購入資金の需要は好調に推移している。
- (3) ハローワーク唐津管内の有効求人倍率(3 月)は 1.31 で 12 か月連続で前年同月を上回る。唐津管内では県内全体とは異なりコロナ前を上回っている。人手不足で唐津の老舗料亭旅館がお昼の会食を受け付けていない。仲居さんの雇用が難しいためだが需要があるのに売り上げに結び付けられないのは何とも勿体ない。
- (4) 最近、唐津のビジネスホテルの稼働率が良い。4 月 9 日のあるホテルは満室。玄海原発関連と「まん防」明けの観光客が主体。別のホテルの 3 月 4 月の稼働率は 90%超。予約があまりに取りにくいと観光にとってマイナスにもなりかねない。

2. 経営相談(巡回・窓口)から見える地域経済と課題

- (1) 1 月から 3 月までの第 4 四半期の巡回 152 件、窓口 943 件を行った。窓口については、前年比 39.4%増。事業復活支援金と県時短要請協力金等の対応が増えた事が要因と思われる。
- (2) 4 月に入りコロナ陽性者数が市内でも急増しており第 7 波が懸念される。飲食店は以前のようにお客が戻って来ていない状況である。またコロナ禍 3 年目に入りコロナ資金の返済が本格化する中で、業況悪化の長期化により、資金繰りが厳しく借換や条件変更の相談が増えることが予想される。
- (3) インボイス制度導入(令和 5 年 10 月)に向け、制度への対応を見据え IT ツール導入や PC 等のハード購入に「IT 導入補助金」が活用できる。
- (4) コロナの影響により売上減少要件を満たした場合、国から給付される「事業復活支援金」。その申請期限(5 月 31 日まで)が迫っており相談が増えている。当所では申請前の事前確認を予約制で行っており、申請要件を満たし申請予定の方はお急ぎ頂きたい。(事前確認は 5 月 26 日まで)
- (5) コロナ禍で新しい事業や事業の変革に取り組もうと「佐賀県中小企業新事業チャレンジ支援補助金」の相談が増えている。取組内容は業種によって様々だが、前向きな挑戦を支援する補助金。(申請期限は 5 月 20 日まで)

3. LOBO 調査(早期景気観測)& 中小企業景況調査**(1) LOBO 調査【令和 4 年 4 月調査】**

業況 DI は、活動回復が進み 2 か月連続の改善。先行きは、コスト増への警戒感強く厳しい見方。

- ・全産業合計の業況 DI は、▲25.7 (前月比+7.0 ポイント)

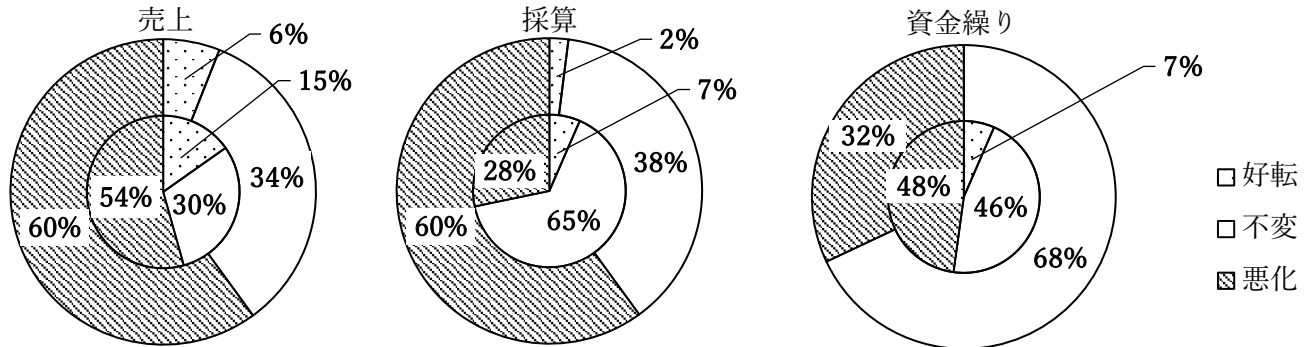
全国：日常生活の回復が進み、再開した春のイベントや県民割等の需要喚起策で客足が戻りつつある外食・宿泊関連のサービス業や、堅調な電子部品や飲食品関連等に下支えされた製造業で業況が改善した。一方、資材の供給不足や設備機器の納期遅れで工期が長期化する建設業で業況が悪化した。また、業種を問わず、対露制裁や円安の急伸により、原油等の資源価格や原材料価格等の高騰が加速化したことが、収益の圧迫要因となっている。加えて、価格転嫁の遅れも収益回復の足かせとなっており、中小企業の景況は 2 か月連続で改善しているものの、まん延防止等重点措置が出ていた昨年 4 月と同水準の回復に止まっている。

九州：業況 DI は改善。建設業では、資材価格の高騰の影響を受けつつも、堅調な公共工事の下支えにより業況感が改善した。ただし、対露制裁に伴う木材等の供給制約や、円安の急伸によるコスト増の影響で採算の悪化を懸念する声が聞かれた。サービス業では、県民割等の需要喚起策により、飲食業・宿泊業を中心として客足が持ち直しつつあり、売上・採算がともに改善。

(2) 中小企業景況調査【令和4(2022)年1月～3月調査】

円グラフの外側：前年同期（2021年1～3月）と比べた今期（2022年1～3月）の状況

内側：前々年同期（2020年1～3月）と比べた前年同期（2021年1～3月）の状況



直面している経営上の問題点（各業種の最も多かった問題点）

製造業：原材料価格の上昇 小売業：消費者ニーズの変化への対応 建設業：材料価格の上昇
 サービス業：需要の停滞 卸売業：需要の停滞

→原油価格高騰による原材料や建築資材などの価格が上昇しており、製造業と建設業に特に影響を及ぼしている。

4. 唐津の街のピックアップ

- 今年の連休は行動制限なしで大いに賑わった。ホテルはほぼ満室であった。10回目の唐津やきもん祭りも唐津の街に良き風情と賑わいをもたらし、18,000人の人出があった。売り上げも上々であったらしい。
- 久留米市民会館の閉館に伴って廃棄される寸前の青木繁の「海の幸」の緞帳が蘇って河村美術館に展示されている。多くの人の協力の賜物である。晩年、唐津の海をモチーフに描いた作品もあり、唐津とは縁が深い。
- 「テレワークでノー転勤」、西日本'22,4,7の1面で唐津在住のAIG損保の林原麻里子さんが取り上げられている。移住の呼び水になればと願う。 (詳細はQRコードより⇒)
- 「THE名門校」で早稲田佐賀が取り上げられ、唐津の海の魅力が映し出された。また「ガイヤの夜明け～洋上風力発電～」でも唐津の海が素材の一つ。いずれも3月の放映。コスト不要の唐津のPR、効果大である。
- 唐津焼も含んだ“jewelry HIZEN”はBEAMSとのコラボである。BEAMSは地域との連携を方針の一つにしている。またBEAMSの「試着」は通販のみの弱点を補うとともに在庫管理の観点からも学ぶ点大である。
- 寿司屋「つく田」と全国チェーンの「かっぱ寿司」がコラボ。「ごまサバ炙りにぎり」など3商品。かっぱ寿司のHPに載り、「つく田」だけでなく、食の街・唐津の宣伝にも貢献した。
- 「演屋祭」に昨年の39に対し今年は110の応募があり審査の結果大西千夏さん(21)の「咲の朝」が金賞に選ばれた。『花筐』から5年、演屋祭が映像クリエイターの登竜門になることを期待する。
- ”週末グルメドライブ Vol.8 Presented by Audi 福岡マリーナ “で唐津が取り上げられている。タイトルは「唐津焼と美食に出会う唐津ドライブ」まさにドライブ日和。(詳細はQRコードより⇒)

